

発熱？ どうしたらいいのでしょうか。

小児・成人を問わず37.5℃以上の発熱があると心配になりますね。
そんな時、どうしたらよいでしょうか。まずは下記のチェックをしてください。

B

小児の場合

□ 顔

- ・ 唇の色が紫色
- ・ 顔色が悪い

□ 頭

- ・ 頭をひどく痛がる
- ・ 意識がはっきりしない

□ 胸部・背部

- ・ 激しい咳やゼーゼーと胸が鳴って呼吸が苦しい

□ 腹部

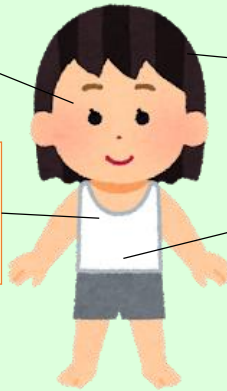
- ・ 下痢や嘔吐が頻回でお腹をひどく痛がる

□ 全身状態

- ・ 経口摂取ができない
- ・ ぐったりしている

□ 痙攣

- ・ 初めての痙攣
- ・ 痙攣が止まらない
- ・ 痙攣が止まっても意識が戻らない



B

成人の場合

□ 頭

- ・ 激しい頭痛
- ・ 支えがないと立てないくらいふらつく

□ 顔

- ・ 顔色が明らかに悪い
- ・ ろれつが回らない
- ・ うまく話せない

□ 腹部

- ・ 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、ぐったりしている

□ 胸部

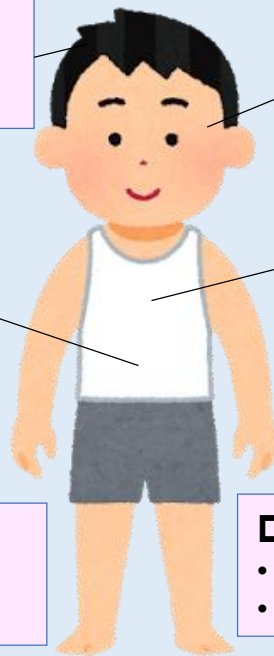
- ・ 息切れ、呼吸困難(肩で息をするなど)

□ 痙攣

- ・ 痙攣が止まらない
- ・ 痙攣が止まっても意識が戻らない

□ 意識障害

- ・ 意識がない(返事がない)
- ・ 朦朧としている



- ◆ チェックが1個もなかった方は、**発症後24時間以内であれば、1日自宅で様子を見てから翌日時間内の受診で大丈夫です。**焦らず落ち着いて自宅で安静に過ごしてください。発熱時は水分を消費するので水分摂取をしっかりと行ってください。
- ◆ Bの項目でチェックが1個でも入った場合は、**発症後の経過時間に関係なく、速やかな受診をお勧めします。**8:30～15:00は発熱外来、それ以外の時間は救急外来にお越しください。